

研究課題：気管切開を要したICU入室患者の概要

1. 研究の目的

当施設で入院加療を行った患者様で、気管切開を要した患者情報（原因疾患、既往症、術前の気道管理、気管切開術を受けるまでの期間、気管切開を閉鎖できた患者群など）をまとめ外科的介入の適切なタイミングなどについて検討します。

2. 研究の方法

2017年1月から2022年8月までに当院の集中治療室に入院した患者様のうち、経過中に気管切開を要した患者様が対象となります。診療録から年齢・月齢、診断名、治療経過等の情報を調べまとめます。

3. 研究期間

2022年9月（倫理委員会で承認を得られた日）から2024年3月31日までとする。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

入院後経過、各種検査結果などを、カルテの記載から調べまとめます。画像（個人情報は一切含まない）が論文内に掲載されることがあります。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター
研究責任者：救急診療科 科長 植田 育也
研究分担者：外傷診療科 医員 荒川 貴弘
集中治療科 医長 中村 文人

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲

内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の
代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2022年
12月31日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益
が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）